

ふれあい通信

230号

発行日
2025.1.4

よりそう医療と介護 もてなしの心で地域に貢献



院長先生の よもやま話

博至会理事長 兼 矢野医院院長 矢野 博一

新型コロナウイルス ワクチンについて

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。日本漢字能力検定協会が発表した2024年を表す漢字は「金」でした。パリオリンピック・パラリンピックで日本人選手が活躍し、多くの「金」メダルを獲得したことや、大谷選手の50-50達成と3回目のMVP獲得で値千「金」の活躍が選ばれた理由のようです。また政治の裏「金」問題や、20年ぶりの新紙幣「お金」発行も話題になりました。ただオリンピック開催年には「金」が選ばれる傾向が強いみたいです。

今回はコロナワクチンについてのお話です。

多い人で今までに7回接種を行ってきていて、今回2024年10月から始まった接種は8回目だと思います。ワクチン接種で重症化予防は6ヶ月以上、死亡予防は10ヶ月以上の効果が期待できます。

現在コロナワクチンには5種類用いられています。当院で採用しているのは2021年から投与が始まったファイザー社のワクチンです。発症予防、重症化予防に関して実績があるのと使い慣れたワクチンであり副反応なども把握しやすいのが採用の理由です。

コロナウイルスは5類感染症に移行後も流行を繰り返しているの2024年の7-8月には第11波が見られました。テレビなどで報道されないの知らなかった人も多いのではないのでしょうか。5類感染症に移行後の1年間でコロナによる死亡者数は約2万9000人です。同じような時期でインフルエンザによる死亡者数は約1万人ですから実はコロナのほうが致命的だというのが分かります。今冬には再び大きな流行が予想されます。当院の発熱外来には多い日で10人以上受診することがあります。

新型コロナウイルス感染症は高齢者において重症化・死亡のリスクはインフルエンザ以上でありワクチン接種を強く推奨いたします。

冬の転倒対策!!



今年の冬は大雪?!との情報です。
雪道を歩く際の転倒対策に、靴・杖等の見直しは?
知りたい方は職員まで。



こけし

原点

朝ドラの再放送を観て、「主人公の生家であるお菓子屋『たちばな』の原点は、おばあちゃんをつくるおしるこ。雉真織維の原点は足袋だった。」と、代々受け継がれて今があると訴えかけるシーンがありました。ただひたむきに一筋に守り続けている職人であるその姿に、美しさや強さを感じ、私はジーンと感動してしまいました。

店や企業にその原点があるように、人の仕事や生き方にもそれぞれにきっかけになるものがあると思います。自身の芯や軸になっていつも大事にしているもの?いや、自分を支えてくれているものかもしれません。

迷ったり不安になったりした時、一度原点に立ち戻ってみると良いかもしれません。あなたにとっての原点は何ですか?

診察室から



今 再びMCIを考える 前理事長 矢野 博明

人間愛

明けましておめでとうございます。今年は自然災害もなく、安穏な日々が送れるような日々をお祈りします。

今年は認知症取り分けMCIが話題になる事と思います。MCI（軽度認知障害）は認知症の前駆症状として1996年にPetersenらによって提唱されたもので、その定義は加齢に伴う以上の記憶障害があるが、日常生活に支障はなく、認知症ではない状態を言い、MCIの高齢者が今後認知症へと変化して経過が問題となりました。

その後認知症の発症機序の解明や鑑別診断次いで臨床症状、特に行動・心理症状（BPSD）の理解がすすみ、また認知症当事者とその家族への対応とケアについて研究がすすめられました。

MCIについては健忘（主としてエピソード記憶）の有無で分類し、記憶力の低下を伴うMCIは将来アルツハイマー病に移行するリスクが高いこと、MCIの経過を

見ると、3～5年後には約半数の方が認知症となる事が報告されています。

多くの高齢者が日々の生活の中での忘れを自覚し、認知症ではないかとの不安や恐怖があります。まずは加齢に伴うもの忘れか、MCIか又は軽度認知症かの鑑別診断を医療機関で受けてみて下さい。年のせいだと自己判断せず、もの忘れと対峙して下さい。MCIの状態から認知症へのリスクを減少することが可能だからです。

一つは生活習慣病（高血圧症、高脂血症、糖尿病など）の管理をしっかりとすること。次いで喫煙、過度のアルコール、運動不足そして難聴や視力低下、うつが関係があり、最も大きいのは社会的孤立（社会参加がない閉じこもっている事）が認知機能の低下をもたらすのです。

認知症の治療薬「レカネマブ」が発売され、MCIもその適応となり、MCIの関心が強くなっています。MCIは認知症ではないから問題ないではなく、認知症の前駆症状として、早期に明らかにして、認知症へのリスクに立ちほだかっていく事が大切なのです。

外来

新年の幕開け 皆様 いかがお過ごしでしょうか

去年は能登半島地震から始まりあつという間の一年だったように思います。

今年も地域の皆様の健康を願い快適にご利用いただき、安心できる医療を提供していきます。どうぞよろしく
お願い申し上げます。 スタッフ一同

隠れ脳梗塞をご存知ですか？

無症候性脳梗塞とも呼ばれ、症状が出ない脳梗塞のことです。頭痛などで頭部CTを検査した際にたまたま見つかることが多いです。

隠れ脳梗塞の危険因子は高血圧や糖尿病、高脂血症、過度な飲酒、喫煙、肥満、睡眠時無呼吸症候群など生活習慣病のある方です。

隠れ脳梗塞はどんなリスクがありますか？

- 小さな脳梗塞が増えることで血管性認知症につながる可能性があります。
- 初めて脳梗塞を起こした方の65%以上に隠れ脳梗塞があると言われています。

当院では頭部CT検査を予約なく受ける事ができます。又精密検査や治療が必要な場合は速やかに高度医療機関をご紹介しますので、いつでもお気軽にご相談ください。寒い冬体調管理を怠らず、元気に過ごしましょう。

デイサービス癒さぁ

チャッピーさんのコンサート♪

11月21日デイサービス癒さぁにチャッピーさんが来てくださいました。(※チャッピーさんとは…様々な施設を廻り、歌によって皆に幸せを届けてくださっている方です)

当事業所には初めて来所して下さり、利用者の皆様も職員もどんな歌を披露してもらえるのかドキドキワクワク!でした。

チャッピーさんの挨拶からコンサートはスタート!利用者様の年齢に合わせて演歌を中心に歌って頂きました。皆様一様に「私この曲好きなが!」「懐かしいわ～」とチャッピーさんの歌に合わせて口ずさんだり、手拍子をし



たり…素晴らしい歌声に、いつの間にもやら癒さぁ全体がコンサート会場になりました!

コンサートの最後は会場の全員で『ふるさと』を歌って締めくくり。素敵な歌声に魅了された時間を過ごす事ができました。中には「また来てね～」「違う曜日にも来てほしいわ!」と声をかける方も!事業所の名前の通り"癒し"のひと時をみんなで過ごすことができました。



2025年の干支『へび』の壁面装飾作り



今年の干支であるへびの壁面装飾を、利用者の皆様と制作しましたのでご紹介します!

小さく切った花紙を丸めて、へびの形に貼り付けていきます。また、へびの周りには千代紙や折り紙を散りばめました。

花紙を丸める作業や折り紙を切り貼りする作業など、利用者の皆様に手伝っていただき、おかげで素敵な作品に仕上がりました。

脱皮をするへびは「復活と再生」を連想させ、不老長寿や強い生命力につながる縁起のいい動物と考えられているそうです。

完成した作品は、デイサービス癒さぁのフロア内に飾らせて頂いていますので、興味のある方は立ち寄ってみて下さいね。

今年もデイサービス癒さぁでは、リハビリや機能訓練などと共に、会話や触れ合い、精一杯の愛情を注ぎ込み、皆様の心と身体の健康維持に努めて参りたいと考えておりますので、今年もどうぞ宜しくお願ひ致します。



居宅介護支援事業所

令和6年度の介護報酬の改定では全ての介護サービス事業者に高齢者虐待防止法に基づき高齢者虐待の発生又は再発を予防するための措置を講じることが義務付けられました。

虐待とは「他者からの不適切な扱いにより権利利益を侵害される状態や生命や生活が損なわれる状態に置かれていること」を言います。耳にしたことがあるかと思いますが、虐待には「身体的虐待」「心理的虐待」「放棄・放任」「性的虐待」「経済的虐待」があり早期発見、早期対応が求められます。

在宅において高齢者の虐待については在宅介護に携わるサービス事業者やケアマネが発見しやすい立場にあります。虐待や虐待が疑われる状況があった場合、支援の対象となるのは虐待されている高齢者ですが、同時に養護者（介護している人）も支援の対象となります。虐待はあってはならないことですが介護負担や介護者自身の病気、経済的な理由から虐待に至る場合もあります。家庭内のことで話づらいこともあると思いますがまずは周囲に相談することが大切です。一人で悩まずいつでもお気軽にご相談ください。今年も医療・福祉と連携しながら皆様の在宅生活を支えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

医療法人社団 博至会

●矢野医院

〒934-0011 射水市本町1丁目13-1
office@hakushikai.jp

FAX 0766-82-5110

●矢野医院

TEL 0766-82-5150

●デイサービス癒さあ

TEL 0766-73-8155 FAX 0766-53-5690

●矢野居宅介護支援事業所

TEL 0766-53-5693 FAX 0766-53-5735

●矢野神経内科訪問リハビリテーション

TEL 0766-73-7703 FAX 0766-53-5690

休憩室&スポーツ室ご案内

待ち時間やご家族様の休憩の場
憩いの場としてご利用ください。

快適室温環境

安心してご利用ください。

運動器具設置



矢野医院のホームページ

<https://hakushikai.jp/>



●診療案内

担当医	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
午前	矢野 博一	○	○	○	○	○
	矢野 博明	○	○	○	○	○
午後	矢野 博一	○	○	○	休診	○
	矢野 博明	訪問 診療	訪問 診療	訪問 診療	休診	訪問 診療

- [矢野博一医師]主に一般内科を担当
- [矢野博明医師]主に脳疾患を担当
- 受付開始時間 8:05 ~
- 診療時間 8:40 ~ 12:00
14:30 ~ 18:00
- 休診日 日曜・祝祭日・木曜午後
- 胃内視鏡(胃カメラ) 原則予約制
- 補聴器の相談日
第2・4火曜日 午後2時~3時